

教科・「科目」	工業・「課題研究」	単位数	学習形態	学年	履修学科、必修・選択の別等
		3	課題演習	3	建築科必修履修科目

### 1. 目標と評価規準

目標	工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。		
評価の観点と比重	評価規準	評価の方法	
関心・意欲・態度 (25%程度)	工業技術に関する諸課題について関心を持ち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	学習状況 リーダーシップ等	
思考・判断・表現 (30%程度)	工業技術に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断する能力を身に付けている。	学習状況 研究内容 研究発表等	
技能 (25%程度)	工業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用し、表現する創造的な能力を身に付けている。	技能 作品 研究発表等	
知識・理解 (20%程度)	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。	報告書 学習状況等	
使用教材等	なし		

### 2. 年間指導計画

学期	月	単元・教材名	主な学習内容	ICT活用
1 学期	4	オリエンテーション 課題の設定	課題研究の目的について理解する。 研究内容は、①作品制作②調査、研究、実験③産業現場などにおける実習④職業資格の取得の中から、個人またはグループで検討し、決定する。	ICT機器を用いて説明
	5	年間計画の立案 研究の実践	○年間計画を立てる。	
	6		○工業に関する課題を設定する。	
	7		○課題に対して調査、研究を進める。	
2 学期	9		○研究に基づいて課題の解決を図る。	
	10			
	11			
	12	研究した成果をまとめる。	研究してきた内容の資料・画像などをまとめ、発表会に向けて準備を行う。また、知的所有権についても学ぶ。	
3 学期	1	研究発表	建築科内及び全体場で、研究してきた内容を、資料・画像などを用いて分かりやすく発表する。	
	2			

備考	5～6人の少人数のグループに分かれて、各班毎に課題を設定し、一年間を通して取り組みます。
----	--